

資料 2 - 2

四日市市感染症予防計画にかかる 取組状況等について

令和 8 年 1 0 月 6 日 (火)

四日市市保健所



四日市市感染症予防計画における数値目標の状況

達成状況

番号	数値目標	流行初期（初動期）				流行初期以降			
		目標項目の説明	目標値※1	令和8年 3月末時点※1	達成状況	目標項目の説明	目標値※1	令和8年 3月末時点※1	達成状況
1	検査の実施能力	検査等措置協定等に基づき、新興感染症に係る発生の公表後1か月以内の核酸検出検査件数	60件/日 〔参考：県目標値 480件/日〕	900件/日 + a ※2,3 〔参考：県実績値 2,851件/日 + a〕	達成	検査等措置協定等に基づき、新興感染症に係る発生の公表後6か月以内の核酸検出検査件数	847件/日 〔参考：県目標値 5,095件/日〕	1,700件/日 + a ※2,4 〔参考：県実績値 4,834件/日 + a〕	達成

番号	数値目標	目標項目の説明	令和8年 3月末時点	目標値	達成状況
2	研修・訓練回数	保健所職員・感染症対策に従事する職員等に対する研修・訓練の実施回数	5回	年1回以上実施	達成
3	保健所の人員確保数 及びI H E A T応援 人材の確保数	流行開始から一か月間の業務量に対応する保健所の人員確保数	110人	110人 ※5	達成
		即応可能なI H E A T応援人材の確保数（I H E A T研修受講者数）	18人 ※6	10人以上	達成

流行初期以降について、実績値全体では目標を達成しているが、医療機関のみの場合は370件/日 + aである。

（※1）市目標値及び実績値は、県目標値及び実績値の内数

（※2）一部の医療機関や民間検査会社については、定性的な協定（具体的な実施可能件数を定めない協定）を締結しているため「+a」と表記

（※3）医療機関：95件/日、民間検査会社：805件/日 + a、計900件/日 + a

（※4）医療機関：370件/日 + a、民間検査会社：1,330件/日 + a、計1,700件/日 + a

（※5）保健所職員30人、庁内応援職員80人、計110人

（※6）令和8年3月末時点のI H E A T登録者数21人のうち、令和7年度の研修受講者は18人

特に重点的に行った項目について① PCR検査センター設置訓練の実施

- ・新興感染症の発生時に、早期の段階で検査が実施できるよう、ドライブスルー方式による検査体制を確立するための実践的な訓練を実施した。

令和6年度 四日市市初期PCR検査センター設置訓練

開催日時	令和7年3月28日（金） 13:00～16:30
場所	四日市市消防中消防署北側駐車場
参加者	四日市医師会、四日市市（保健企画課、保健予防課）
内容	●PPEを着用し、下記のパターンについて鼻咽頭拭いによる検体採取の流れを確認 ＜パターン①：屋根の下で検体採取＞ （1台目）運転手のみ （2台目）運転手と後部座席同乗者 （3台目）運転手とこども ＜パターン②：テントの下で検体採取＞ （1台目）運転手のみ （2台目）運転手と後部座席同乗者 （3台目）運転手とこども



令和7年度 保健所による集団検査訓練

開催日時	令和8年3月12日（木） 13:00～15:30
場所	四日市看護医療大学駐車場
参加者	四日市看護医療大学 臨床検査技師等（IHEAT登録者を含む） 四日市市（保健企画課、保健予防課、食肉・衛生検査所）
内容	●防護衣(PPE)を着用し、鼻咽頭拭いと唾液採取の2パターンについて検体採取の流れを確認 ＜鼻咽頭拭い＞ （1台目）運転手のみ （2台目）運転手と後部座席同乗者 （3台目）運転手とこども ＜唾液採取＞ （1台目）運転手のみ （2台目）運転手と後部座席同乗者 （3台目）運転手とこども



➤ 令和8年度は、新設の衛生検査センター駐車場で初期PCR検査センター設置訓練を実施予定（令和9年3月頃）

特に重点的に行った項目について② 感染症対策を担う人材養成・体制整備

- ・新興感染症が発生した際、それぞれが持つ高度な知識・技術・専門性を最大限発揮し、迅速かつ円滑に従事できるよう、県と連携しつつ、IHEAT登録者に対し研修を実施した。
- ・新興感染症の発生時に対応する職員の資質向上を図るため、実践的な訓練を実施した。加えて、健康危機管理体制の迅速な構築に向け、管理職職員を中心とした対応研修を実施した。

令和7年度 IHEAT要員研修（三重県と共催で開催）

開催日時	令和7年12月23日（火）10：00～16:30（対面・オンライン） ※令和8年1月8日～2月1日に講義部分をオンデマンドで実施
場所	三重県吉田山会館206会議室
受講人数(本市登録者)	18人
内容	●講義（10:10～12:00） ①IHEATに関する説明 ②感染症対策業務に必要な基礎知識 ③新型コロナウイルス感染症対応時におけるクラスター対応について ●演習（13:00～16:30） 模擬事例を用いた高齢者施設に対する積極的疫学調査の実施訓練

令和7年度 保健所職員向け感染症発生時対応訓練

開催日時	令和7年9月29日（月）10：00～16:30
場所	四日市市総合会館7階相談室、第3研修室、地下駐車場
内容	・N95マスクフィットテスト（受講者56人） ・検体取扱い研修（受講者11人） ・防護衣(PPE)着脱訓練（受講者11人） ・患者搬送訓練及びアイソレーター取扱研修（受講者12人）

令和8年度 感染症対応研修（管理職職員・BCP担当職員向け）

開催日時	令和8年8月10日（月）14：00～15:30
場所	四日市市総合会館8階 視聴覚室
受講人数	204人（各部局長、所属長、業務継続計画(BCP)作成担当者）
目的	自治体職員における感染症対策と、実際の感染症危機発生時における、即応性の高い全庁的な健康危機管理体制の構築について、理解促進及び意識改革を図る。
内容	①講演 ・新型コロナウイルス感染症を踏まえた感染症対策の課題と現状 ・即応性の高い健康危機管理体制の構築と感染症BCP見直しの重要性 ・全庁的な健康危機管理体制の構築に向けた意識改革 ②感染症発生時の業務と必要な体制について ③四日市市の感染症施策と業務継続計画の作成について

新型コロナウイルス感染症の経験や教訓をふまえ、業務継続計画（感染症編）の策定を予定。各所属に対し、感染症の発生段階に応じた業務整理表の作成を依頼中。